

2019年10月進学者向

博士後期課程進学者選考要項

岡山大学大学院社会文化科学研究科
GRADUATE SCHOOL OF HUMANITIES AND SOCIAL SCIENCES
OKAYAMA UNIVERSITY

岡山大学大学院社会文化科学研究科の教育における3つの方針（ポリシー）

岡山大学大学院社会文化科学研究科は、文学部、法学部、経済学部の3つの学部を基盤とし博士前期課程と博士後期課程から構成される学際型・融合型の大学院です。博士後期課程には、社会文化学専攻のもと文化共生学講座、人間社会学講座、政策科学講座の3講座があります。

岡山大学大学院社会文化科学研究科は、西日本における学術研究の中核拠点の1つとして国際水準の研究・教育を行い、高度な専門性と幅広い視野および豊かな人間性を備えた有為な人材を育成しています。また地域の行政や企業をはじめとする様々な主体と深く結びつくとともに、地域の文化・社会・経済に貢献する大学院として機能しています。

（1）入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）

博士後期課程においては、「共生社会の構築」の理念に基づき、多様で学際的なアプローチからの研究を志向しています。

専門分野に関する基礎学力と柔軟な思考力、豊かな知性と感性を備え未知に挑戦する強い目的意識と探求心を持って、学術研究に意欲的に取り組む気概のある人を、国内外から広く受け入れています。

（2）教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

博士後期課程では、当研究科の理念である「共生社会の構築」等に基づいて、文化、組織、個人、地域社会等を対象にした、多様な、そして学際的なアプローチからの研究を支援する大学院教育プログラムを提供しています。

（3）学位授与の方針（ディプロマポリシー）

博士後期課程では、自らが研究課題を探究して実施した研究を博士論文に纏め、その研究成果が学術的創造性に富み、且つ当研究科の定める学位授与の水準を満たしていることに加え、自立した研究遂行能力と相応の広い学識を修得している者に対して博士（文化科学、文学、法学、経済学、経営学、学術）の学位を授与しています。

問い合わせ先

岡山大学大学院社会文化科学研究科事務部

社会文化科学研究科教務学生担当（以下、1ページから「教務担当」と略称）

住 所：〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

電 話：086-251-7357,7362

メール：ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

※窓口の受付時間は、8時30分～17時15分（土曜日、日曜日、祝日を除く）です。

※出願書類の請求は、郵便番号、受信先住所及び氏名を明記し、205円分の切手を貼った角形2号封筒（縦33cm×横24cm）を同封の上、「博士後期課程進学願書請求」と朱書きし、上記あてに申し込んでください。

